

報道関係者各位

平成 23 年 9 月 9 日

住信 SBI ネット銀行株式会社

～シルバーウィークに関する意識調査～  
**シルバーウィークは家で過ごす 45% 節電・節約志向の高まりも  
旅行やレジャーへの平均予算 34,835 円**

住信 SBI ネット銀行株式会社 (URL : <http://www.netbk.co.jp/>、本社 : 東京都港区、代表取締役社長 : 川島克哉、以下「住信 SBI ネット銀行」という) は、住信 SBI ネット銀行の口座を保有する全国の 20 ~ 60 代のお客さま約 150,000 人に「シルバーウィークに関する調査」を実施し、2,009 人より回答をいただきました。

\*\*\*\*\* アンケート結果概要 \*\*\*\*\*

**連休は「暦どおり」86.1%**

「9月17日から始まるシルバーウィークで何日間連休をとりますか?」という質問に対し、「3連休(暦どおり)」が86.1%と大半をしめ、次いで「10日以上」5%となっており、大型連休をとる人は比較的少数派のようです。その日数は昨年に比べて「変わらない」76.7%が最も多く、「増えた」12.1%、「減った」11.2%という結果になりました。

**連休の日数が増えた理由「休暇がとりやすい雰囲気だから」21.3%**

連休の日数が増えたと回答した人のうち、1位「例年に比べて、休暇がとりやすい雰囲気だから」21.3%、2位「仕事に余裕がありそうだから」16.1%、3位「節電の影響で、会社が長期休暇を推奨しているから」14.5%という結果となり、その背景には、今年の震災の影響等が及んでいることもうかがえます。

**連休中は「家で過ごす」45.0%**

「連休中は何を予定ですか?」という質問では、1位「家で過ごす」45.0%、2位「近場で外出」21.2%、3位「仕事」9.1%という結果になりました。また、連休中に旅行やレジャー目的で使うお金の平均予算額は「34,835円」で、その予算は昨年と比べて「変わらない」69.2%が最も多く、「減った」23.3%、「増えた」7.4%という結果になりました。

**今年の休暇の過ごし方「変わった」23.8%**

「震災、節電、円高、気候などの外的要因が原因で、今年の休暇の過ごし方が変わりましたか?」という質問では、「変わらない」が76.2%という結果になりました。「変わった」と回答した23.8%の人のうち、具体的に「どのように変わりましたか?」という質問では、「節電・節約を意識」「遠出は避け、近場で過ごす」と回答した人が大半をしめました。それらの背景には、震災が大きく影響しているようですが、高速道路の休日割引終了等の要因を理由に挙げる人もいらっしゃいました。一方で、「東北へお金が回るような消費を心がける」「円高なので海外旅行を楽しむ」といった積極的な意見も多数見られました。

《アンケート調査概要》

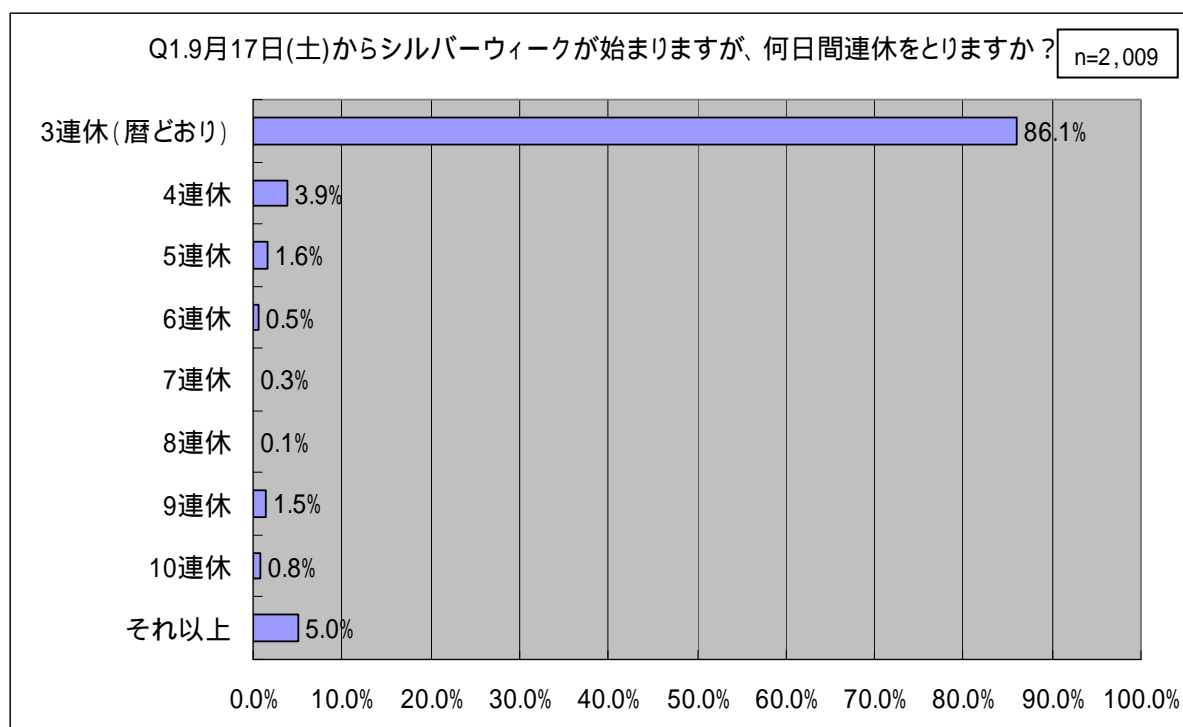
調査期間 2011年8月24日(水)～8月30日(火)  
 調査対象 住信SBIネット銀行を利用する20～60代の個人  
 調査方法 インターネットアンケート  
 調査地域 全国  
 調査実施数 約150,000人(各世代約30,000人ずつ)  
 回答者数 2,009人

(単位：人)

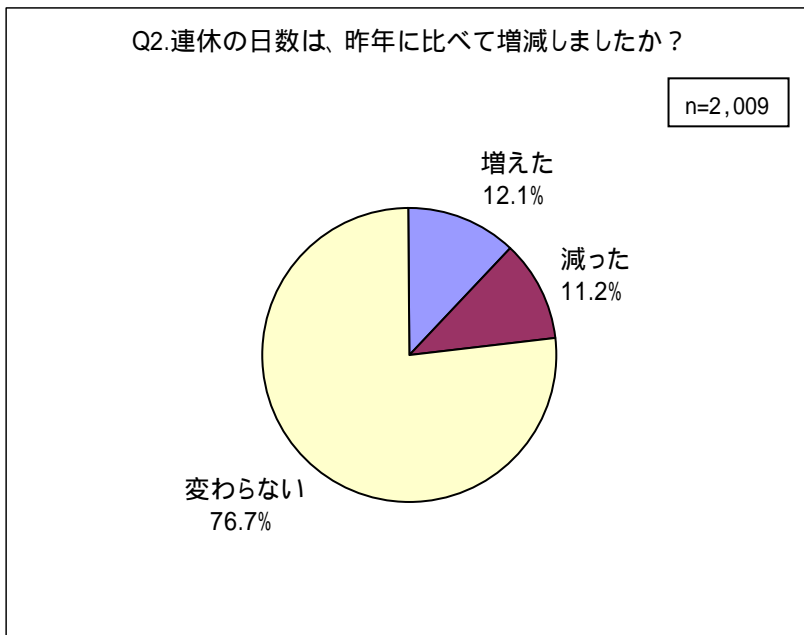
	20代	30代	40代	50代	60代	総計
合計	221	396	516	512	364	2,009

《調査結果抜粋》

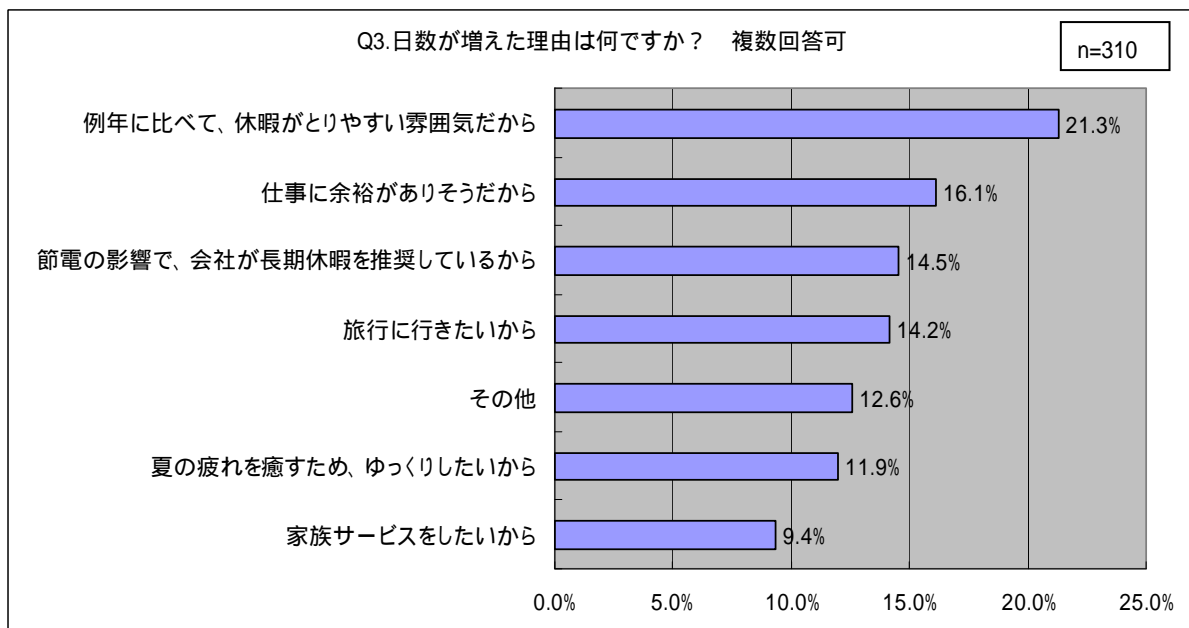
Q1)9月17日(土)からシルバーウィークが始まりますが、何日間連休をとりますか？



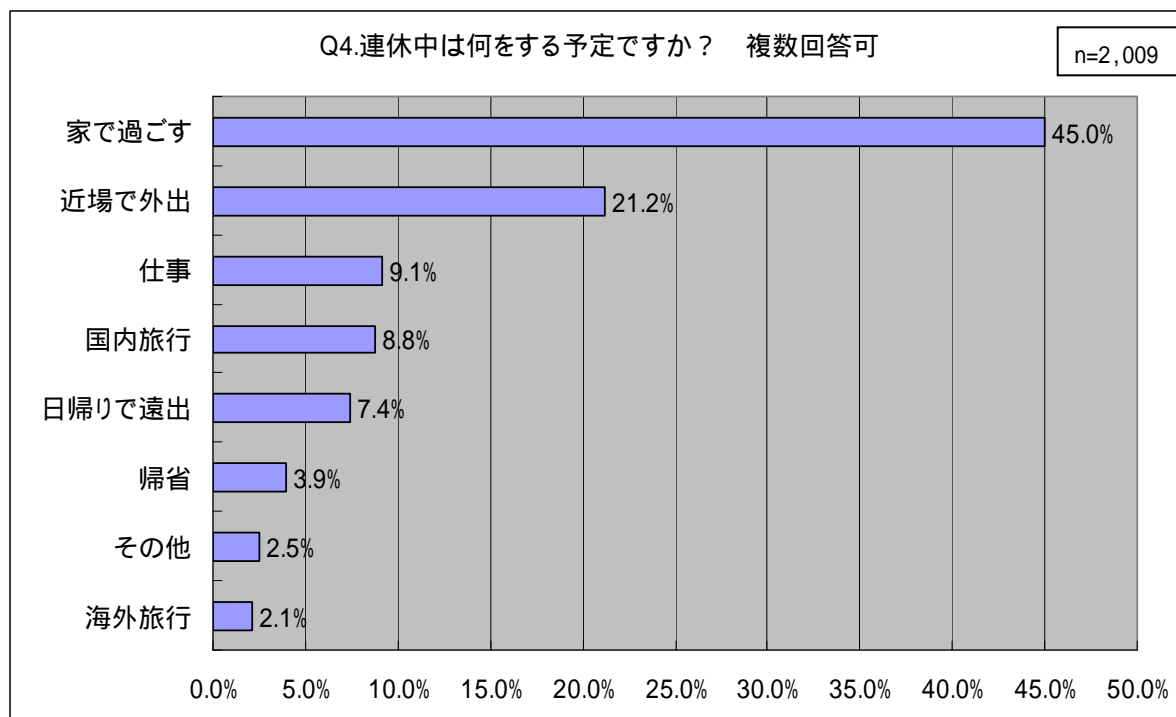
Q2) 連休の日数は、昨年に比べて増減しましたか？



Q3) 日数が増えた理由は何ですか？ 複数回答可



Q4) 連休中は何を予定ですか？ 複数回答可

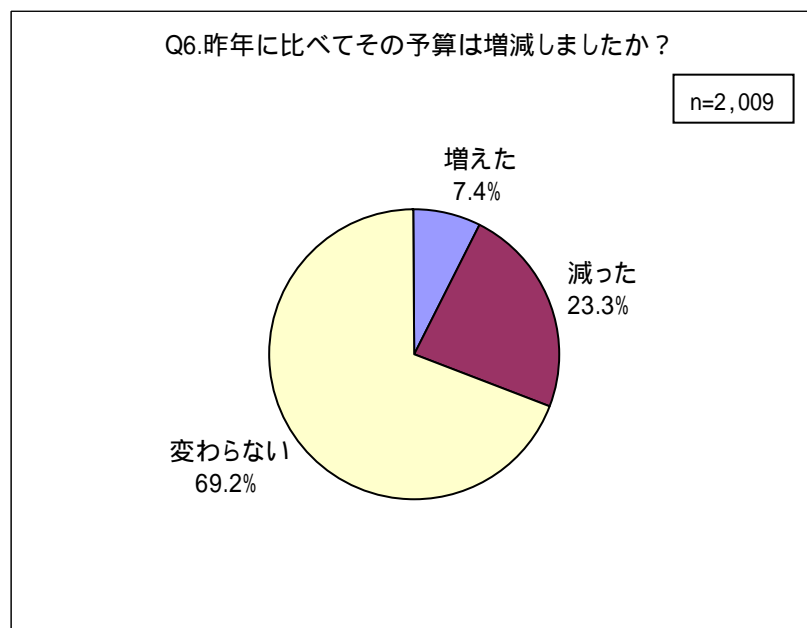


Q5) 連休中に旅行やレジャー目的で使うお金の予算はいくらですか？

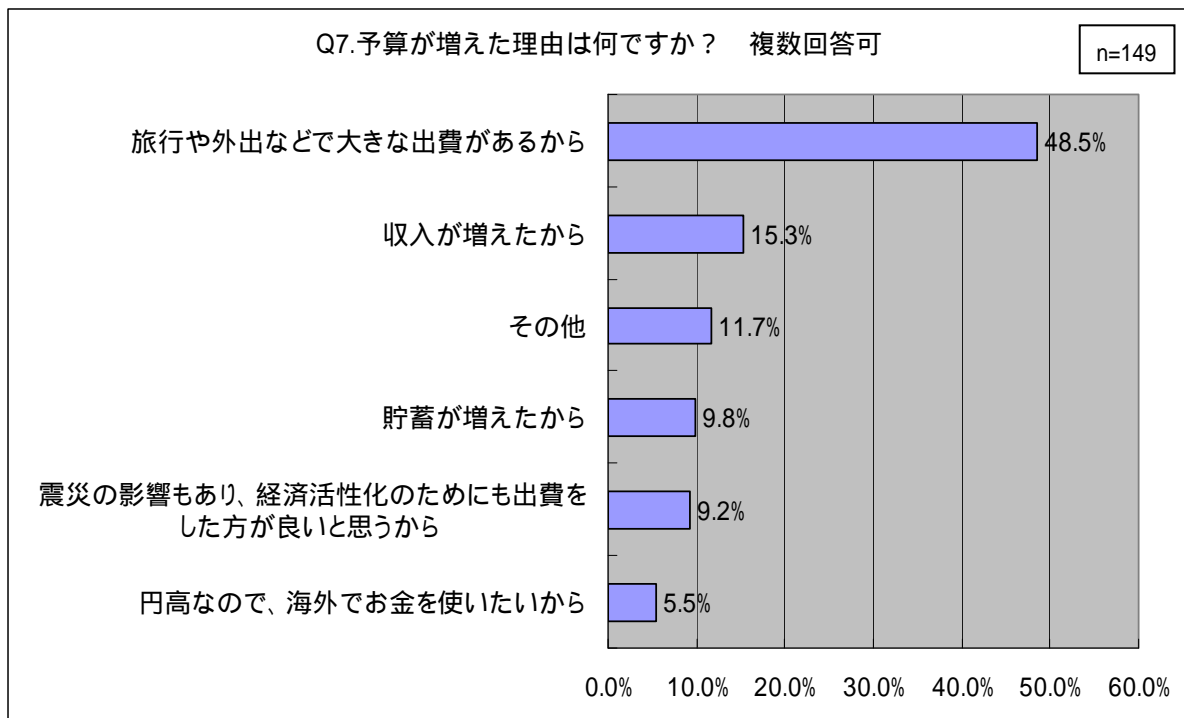
(単位：円)

	20代	30代	40代	50代	60代	全年代
平均金額	36,407	24,654	23,801	38,495	55,449	34,835

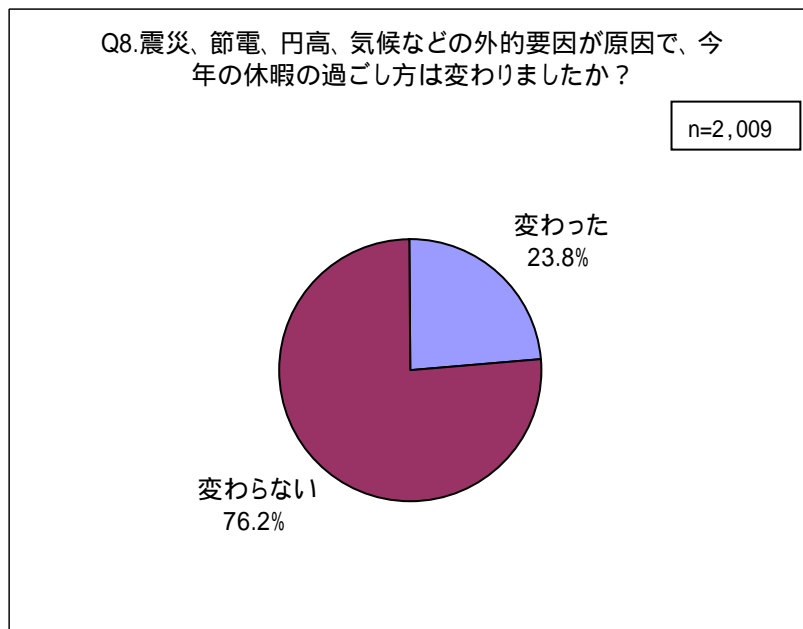
Q6) 昨年に比べてその予算は増減しましたか？



Q7) 予算が増えた理由は何ですか？ 複数回答可



Q8) 震災、節電、円高、気候などの外的要因が原因で、今年の休暇の過ごし方は変わりましたか？



Q9) どのように変わりましたか? 自由回答 n=479

以下、回答より抜粋

- ・無駄な出費を抑える...115 人
- ・遠出は控える、近場で過ごす...104 人
- ・節電を意識...82 人
- ・家族と過ごす時間が増えた...24 人
- ・円高の影響もあり、海外旅行を楽しむようになった...18 人
- ・東北へお金が回るような消費を意識...6 人
- ・東北地方へボランティア活動に行くようになった...3 人